

個人番号の利用例について

※現時点で想定されているものであり、今後の検討過程において変更があり得るものである。

誕生

通知カード(イメージ)

個人番号 〇〇……〇〇
 生年月日 〇年〇月〇日
 性別 男
 氏名 番号太郎
 住所 △県〇市〇町1-1-1

【通知カード】

- 市町村長は、住民票に住民票コードを記載したときは、速やかに、個人番号を指定し、その者に対し、当該個人番号を通知カードにより通知しなければならない。

個人番号を通知

個人番号カード交付申請

個人番号カードの交付

個人番号カード(イメージ)

生年月日 〇年〇月〇日 性別 男
 氏名 番号太郎
 住所 △県〇市〇町1-1-1

【個人番号カード】

- 希望する者に対し、市町村長が交付。
- 氏名、住所、性別、生年月日、個人番号のほか、顔写真を表示。
- カード1枚で本人確認と個人番号の確認が可能。

高等学校等就学支援金申請手続きの際に番号を提示

住民票や保護者等の課税証明書の添付を省略可能。

高校生

年金事務所

住民票、課税証明書の添付を省略可能。

厚生年金の裁定請求の際に番号を提示

市役所

国民健康保険加入手続きの際に番号を提示

退職前に加入していた健康保険の被保険者資格喪失証明書の添付を省略可能。

退職

従業員やその扶養家族の番号を源泉徴収票に記載し、市役所や税務署に提出

児童手当の現況届(毎年6月)の際に番号を提示

年金手帳や健康保険証の添付を省略可能。

子育て

扶養家族の番号を会社に提示

国民年金の第3号被保険者の認定、健康保険の被扶養者認定の手続きの際に、課税証明書の添付を省略可能。

結婚

学校

奨学金の申請の際に番号を提示

大学生等

会社

アルバイト先や会社に番号を提示

就職

源泉徴収票
1234 ……